

合格体験記



名前: H.A

講座・コース: 公務員(速修本科生B)

1次合格先: 財務専門官、富山市上級、南砺市上級	最終合格先: 財務専門官、富山市上級 最終採用先: 富山市上級
-----------------------------	---------------------------------------

1.TACへの入会日 H28年2月初旬	採用年度 H29年度
------------------------	---------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

私は仕事やアルバイトなどは一切していなかったので、TAC入学日から筆記試験が全て終わる7月初旬まで、平日・休日を問わず1日8時間前後勉強していました。私は長時間机に向かえるタイプではなかったので、夜間は一切教科書を開かないと決めてメリハリを付けていました。ですが、勉強自体を全くしなかった日は試験日以外1日だけでした。勉強法としては、教養も専門もひたすら過去問集を解き続けていました。専門記述はTACの問題集の全問の解答を作成し、頻出問題は解答を暗記するまで紙に書き殴りました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

私は経済学部出身で、また文系としては数学が得意だったので、経済学と数的処理が得意科目でした。専門の経済学はコンスタントに高得点が取れる状態だったので、専門記述でも経済学を選択し、記述の勉強によって専門をカバーしました。数的処理はどんな問題も必ず解けるという程ではありませんでしたが、1冊の過去問集を毎日決めた題数だけ解き続け、出題のパターンを頭に叩き込みました。私は勉強期間が短かったので、時間をかけられなかった政治学、社会学、人文科学、自然科学が苦手でしたが、政治学と社会学は出来る範囲で過去問を解き、人文科学と自然科学は効率が悪いので完全に捨てていました。

4.学習期間中の辛かったこと

私は今年26歳で、一浪一留の私大卒。サークルやアルバイトなどの経験は一切なく、昨年大学を出て1年間はニートだったので、そもそもこんな自分が公務員試験に合格できるのか、特に面接試験などままたまらないのではないかと不安をずっと抱いていました。

4.受験時の心得

財務専門官:筆記試験の難易度は国総ほどではありませんが高部類で受験生の平均的なレベルも国税などに比べて恐らく高いです。専門記述は経済学か財政学が対策しやすく無難です。2次試験の人事院面接は15分程度で、主に人柄を見られます。職場訪問は財務局職員との個別面談を1日数回、約3日間にわたって行われるとのことです。
富山市役所:1次の筆記試験の結果で合格者

がほぼ絞られます。個別面接は2回ありますが、いずれも10分程度と短く、ペーパーテストの学力を重視しているのかなと思いました。1次で課せられる短文論述は30分でA4用紙1枚を書きあげなければならないので対策が必要です。

5.TACを受講して良かった点

面接試験に関する相談や模擬面接を無料で何度も行っていただけたことが大きな助けになりました。私は面接カードの添削を何度もお願いしたのですが、これが無かったら恐らく私は合格できてないです。また、一度TACの東京本部から来られた講師の方にも模擬面接をしていただいたのですが、そこで高評価をいただけたことが大きな自信に繋がりました。

6.これから受講する方へのメッセージ

私は大学在学中に主要5科目(民法・憲法・行政法・経済学・数的処理)をある程度勉強していたため、約5カ月という短い期間でもなんとか筆記試験をクリアできました。私は時間が無かったので人文科学と自然科学を捨てましたが、4月から1年間勉強する方でもそれほど力はいれないと聞きました。学習効率が悪い科目なので、私としては得意分野以外は捨てることをおすすめします。それよりも主要5科目を徹底的に勉強する方が点が伸びますし、安定します。また、論文の対策は後回しにせず、教養や専門と並行して進めるべきです。最後に、面接対策は筆記試験後でも問題ありませんが、志望動機や関心のある仕事、自己PRなどの重要項目は早いうちから練りに練っておくと良いです。



合格体験記



名前: T.T

講座・コース: 総合本科生

1次合格先: 氷見市役所	最終合格先: 氷見市役所 最終採用先 氷見市役所
-----------------	-----------------------------------

1.TACへの入会日

採用年度

平成26年10月初旬

平成29年度

2.1日の勉強時間と勉強方法

【平成28年度県庁職員採用試験に向けて(1次不合格)】

- ・1日平均8時間。試験まで時間がなかったのどにかくDVD学習。
- ・DVDでインプット学習が終わったらなるべく早くアウトプット学習を行った。(テスト等)

【平成29年度氷見市職員採用試験に向けて(内定先)】

- ・1次試験対策
⇒SPI-3だったので書店で本を購入し、1日3時間程度の勉強を半年ほど行った。
- ・2次試験以降の対策
⇒平成27年8月から臨時職員として氷見市役所で働き始めた。市役所職員として働くことで、市役所の政策について知識や理解を深めながら中で働く人とのコミュニケーションをとることで、自分を応援してくれる人を増やしていった。特に、課長級以上の方と市政について話しをすることで、政策の方針や今後の行政の動向を知ることができた。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

【得意な科目】なし

【苦手な科目】憲法・民法

・各市町村を受験する上で憲法、民法の2つをしっかりとおさえておく必要があります。どこから手を付けていいかわからない、一通り勉強したが、どこを勉強し直して良いのかわからない方は、この2つを重点的に勉強してください。専門試験でのウェイトが高いということもありますが、正規職員となった後にも必ず役に立ちます。憲法、民法を基に行政行為を行うこともあるので、引用する文の内容の理解が浅いと間違った行政行為をしてしまう可能性があるからです。また、憲法や民法に従って条例を作成する場合がありますので、その際にも、憲法、民法の内容を理解することが必要です。

【勉強に行き詰った時】

4.学習期間中の辛かったこと

・平成27年6月末に県庁を受け、一次試験結果が不合格だったときに、これまで必死に勉強してきた時間や、かかった経費が全部無駄に感じてしまったときが一番辛かった。結果的には、すべてが必要な時間と経費だったと考えられるようになったが、当時は相当辛かった。結果を知った周囲の人たちはやけに優しくなり、気を遣ってくれていることがとてもわかったので、余計にしんどかったです。おまけに、県庁を受けている時期は、無職だったので、どうやって食いつなげようかを考えるほどでした。だから、これを読んでいる人には、是非、一発で合格できるように頑張ってください。

4.受験時の心得

【試験1週間前からすること】

- ・インプットはなるべくやめて、アウトプット優先にして頭の中を整理してください。
- ・体調を整えてください。当日、体調が悪いと最悪です。後悔します。
- ・試験会場に1回は行ってみる。遅刻などの試験以外の不安要素をなるべく無くしておく。
(遠い場合は、Googleマップのストリートビューを使う)

【前日、当日】

- ・早寝、早起き。そして、朝食前に軽く要点チェック。それから朝食をとりましょう。その方が、勉強した感がある。
- ・忘れ物がないかチェックして会場へ。
- ・試験が始まる前にいろいろ考えても無駄です。とにかく出された問題を解くことに集中しましょう。

5.TACを受講して良かった点

・STAFFの方々かどにかく親切です。TACは、広く勉強をサポートしてくれる場所です。教材やテスト、講義等の試験に必要なことを実践させてくれる場所であることはもちろんですが、勉強に集中できないときや、勉強の進め方で迷っているときなど、必ず相談に乗ってくれます。どれだけ忙しくても、必ず対応してくれます。私の場合は、通常の公務員試験ではあまり実践されない試験に対しても対応してくれました。(例:パワポを使って自己PR。話の構成や出来栄などをチェックしてもらいました。)そして、試験が終わった10月11月ごろには、各自治体へ就職した受講生がそれぞれ連携しやすいようにと受講生同士の親睦会も企画してくれます。TACは、公務員志願者合格へのサポートだけでなく、その後の自治体連携における

さつかり、フワッとしてくれる場所です。私はお願ひしていませんでしたが、もしかしら、自分が就職したい自治体へ就職した過去の受講生から、職場の雰囲気や政策に関する色々な情報を聞き出してくれるかもしれません。

6.これから受講する方へのメッセージ

・自分の受ける自治体の試験内容などをしっかりと把握してください。特に、市長が変わる自治体には注意が必要です。市長が変わった年の試験内容は変わりませんが、その次の年(新しい市長就任2年目)には、試験内容が変更される可能性があります。

・まずは、1次試験の勉強が最優先されますが、それと並行して、自分が「そこで何をしたいのか。」ということをよく考えておくことが2次試験、3次試験の対策になります。また、職員就任後の「心の軸」にもなります。

・日々のインプット型の勉強で頭が疲れたらアプトプット型の勉強法へ。TAC職員が対応してくれます。

・どうしても勉強に集中できない方は、就きたい職場へ訪問してみると良いです。

【最後に・・・】

・臨時職員として働いた経験から、正直、公務員は楽な仕事ではありません。民間企業から転職した私もびっくりしました。そして、自治体も破綻する可能性があります。何の信念も持たずに就職すると辛い職場だと思えます。その覚悟を持って、公務員になるかならないかを決めてください。給料も安いですが、この職場でもそうですが、人間関係も就職しないとわかりません。それなのに、難しい試験のために、時間とお金を費やして、それでも、公務員になりたいと覚悟がある方は、是非とも頑張って公務員を目指して下さい。やりがいのある仕事であることは確かですが、どこに力点を置くのかは、あなた次第です。できること



合格体験記

名前: K.K

講座・コース: 総合本科生

1次合格先: 富山市、魚津市、特別区、国Ⅰ、国Ⅱ、国税、裁事、国立大学法人(中部北陸)	最終採用先: 富山市役所(他辞退)
--	----------------------

1.TACへの入会日 H18年4月(池袋校)、H20年7月(富山校)	採用年度 H22年度採用
---------------------------------------	-----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

私は過去に受験経験があったので、自習中心のスタイルをとっていました。基本的には朝9時頃から夜9時過ぎまでTACで勉強していました。勉強時間は年明けから9～10時間自習後、DVD1本(経済系と民法中心、1、2倍速で視聴)、計11～12時間とっていました。

勉強方法は全科目を3日間1セットでまわし、何度も繰り返し、記憶に残すことを心がけました。具体的には、

1日目: 憲法、刑法、ミクロ、社会政策、生物、地理

2日目: 行政法、マクロ、行政学、国際関係、世界史、地学

3日目: 民法、労働法、財政学、政治学、日本史、化学 といった感じです。

これらの科目はV問とレジュメの読み込み、さらに他の問題集1冊を組み合わせ、ひたすら繰り返しました。数的処理は毎日継続し、文章理解は本試験が近づいてきてから毎日現代文と英文を1題ずつ継続しました。また、各科目1、5～2時間以内でやるようにしていました。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目…憲法、行政法、マクロ、財政学、政治学、行政学、社会政策
社会科学全般、日本史、地理、生物、地学、文章理解

苦手な科目…民法、刑法、国際関係

世界史、化学、数的処理

なお、数学と物理は捨て科目にしていました。

苦手な科目の取り組みとしては、民法は総則～債権総論までしっかり学習し、債権各論は定期的に見直し、家族法はほとんどやっていません。世界史と化学は頻出範囲に重点的に取り組み、1科目全体ではなく、0, 5科目程度の準備にとどめました。数的処理は毎日継続しましたが、全科目で最も苦手な科目のままでした。

4.学習期間中の辛かったこと

第1志望の試験になかなか合格できなかったこと。

在職中は思うように勉強時間がとれず、精神的にもやや不安定であったこと。

4.受験時の心得

明確な目標と戦略を立てましょう。例えば、地方上級の専門試験で40問中28問(7割)取りたいとします。法律系は計17問出題されるので、憲法・行政法で9問中8問、民法で4問中最低でも2問、刑法・労働法で4問中3問、計13問取るなど、自分の得意・不得意や出題数を踏まえた上でどの科目で何問取るのか、そのためにはどれだけやらなければならないのかを考えます。そうすることで普段の勉強でも自分なりのリズム・パターンが出来ると思います。

次に試験当日の問題を解く順番ですが、得意な科目もしくは確実に得点できる科目から解いていくことをお勧めします。私の場合、
専門試験は政治系→法律系→経済系

5.TACを受講して良かった点

講義が分かりやすく、問題集の内容が充実している点(実際、私は国I対策としても直前2週間前から集中的に過去問に取り組んだ以外はひたすらV問とレジュメを繰り返しました)。

受講生同士で情報交換でき、事務の方と何でも気軽に話せる点。

6.これから受講する方へのメッセージ

ここで少し、私の合格までの経緯を書きたいと思います。

私は地域に密着し貢献できる仕事がしたいと考え、大学では地方自治を専攻し、公務員、とくに基礎自治体である市町村の職員を志望していました。そして、公務員試験は今年で4年目でした。過去の受験では学生時代から1次合格先もいくつかありましたが、2次試験の面接を辞退したり、採用内定を頂いた先でも最終的には辞退していました。というのも、第1志望の富山市でどうしても働きたかったからです。地元である富山市を市民の方が住み続けたいと思える魅力ある、より良いまちにしたい。それは単なる仕事ではなく、自分の生涯の目標だと考えるからです。大学卒業後は民間の金融機関で渉外を担当し、民間企業の地域との関わり方を肌で感じながら勉強を続けましたが、限界を感じると同時に

民間企業の地域との関わり方に納得できず、退職して今年の試験に挑みました。

資格の学校

 TAC 富山校

合格体験記



名前: H・S

講座・コース: 総合本科生

1次合格先: 射水市 砺波市	最終採用先: 射水市
----------------------	---------------

1.TACへの入会日 5月	採用年度 平成22年度
------------------	----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

年明けくらいから本格的に勉強し始めました。9時半から17時までは図書館かTACで勉強してました。家ではあまりできないので、TACで21時くらいまで勉強していた方がよかったです。私はDVDを見てもあまり意味がないと思ったので、もっぱらレジメを見て、V問をやっていました。問題集をどれだけまわして勉強できるかにかかっているんじゃないかと思います。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意: 数的処理、自然科学、経営学 不得意: 人文科学、行政法、民法

4. 学習期間中の辛かったこと

- ・やる気がおきない時
- ・勉強したことを忘れていく事

4. 受験時の心得

教養は時間がありませんが、焦らないで解くことです。焦ると特に数的処理で解ける問題も解けないことがあります。
難しい問題は確実に点をとることで、難しい問題でも確実にきることができる選択肢があるので粘ることです。

5. TACを受講して良かった点

共に勉強し、いろいろと話ができる仲間がいることです。
事務の方と他愛のない話をしてストレス発散ができることです。

6. これから受講する方へのメッセージ

半年から1年くらい勉強することになると思いますが、自分の気持ちが上下するように

勉強も調子がでたりでなかったりします。でないときにどうするかが鍵じゃないかと思
います。無理やりでも勉強するか、それとも遊んで気分転換を図るか。でも、長期的な戦
いになるので無理はあまりしない方がよいと思います。
模試が終わってからの最後の追い上げの時期にどれだけ実力を伸ばせるかが重要
です。

資格の学校

 **TAC** 富山校

合格体験記



名前: K. K

講座・コース: 速修本科生A

1次合格先: 労働基準監督官 高岡市 射水市 南砺市 砺波市	最終採用先: 射水市
--------------------------------------	---------------

1. TACへの入会日

2008年11月	
----------	--

2. 1日の勉強時間と勉強方法

11月～2月
DVDを一通り全部見ました。1日多いときは4本見ました。見終わった後は、問題を何かしら
解いて復習しました。やや遅めに本格的な勉強を始めたので先に勉強を始めていた人に
早く追いつきたいという気持ちもありました。

2月～3月
弱点科目(民法・経済学・数的処理)のDVDの再視聴、速習コースにない科目(行政学・
社会政策・国際関係・刑法・労働法)の学習

4月～本番
問題練習が中心でした。V問だけではなく、さまざまな過去問や問題集を解いて、間違えたら
レジュメを見て復習するの繰り返しで仕上げていきました。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目 社会科系全般 文章理解(現代文) 憲法
苦手な科目 数学・物理・化学(3つとも捨てました)、数的処理、文章理解(英文)
経済学(特にミクロ)、民法

どうやって苦手科目に挑んだか→

- ・経済学 学習経験なしかつ数学的知識なしで学習は「微分?なんやそれ」から始まりました
1回目目のDVDは経済学感覚に馴染む事を主眼におき、本格的な理解は2回目
で行い、あとは問題を解きまくる体に叩き込むやり方で点数が取れるようになりました
- ・民法 最初は理解することを主眼においてやりましたが、模試ではまったく点数が取れない

状態が続きました。5問中1点などひどい状態でした。そこで3月から理解よりも条文や選択肢の暗記中心の作戦に変えて、本試験では得点源となりました。問題練習中心で出題パターンを体で覚える感じです。

4.学習期間中の辛かったこと

28歳という高齢のため後がないという焦りと危機感
同級生が普通に働いていること
落ちたらワーキングプアになってしまうというプレッシャー
数的処理・経済学が解けないとき、理数系・英語と向きあわなければならないとき

4.受験時の心得

・時間配分をしっかりと計算立てて本試験に臨んだほうが良いと思います。自分の場合は教養では一般知識を30分ほどで解いて残りを数的と文章理解に使うというプランで試験に臨んでいました
・体調管理には十分気をつけましょう。試験は問題を読む集中力勝負です。
・本試験では経済など、見たこともない応用問題が出てきますが、選択肢を利用して代入していったり、人力作戦で手計算していったりしてみてください。案外答えが出てきたりします。したり、何か計算したら出てくるときがありました。臆さず諦めないことが大事です。
・地方自治体系の試験は問題を持ち帰れませんが、記憶して復元したほうが良いです。復習になりますし、次の併願先の試験に向けても生きてくると思います。
・試験前にカフェインを取らないほうが良いです。途中でトイレに行きたくなり、集中力が落ちます

5.TACを受講して良かった点

自分のペースで勉強ができること
事務の人と話すことで気がまぎれたこと→本当に有難かったです。
DVDの何回も見ることができた点
試験期が始まると生まれる受講生同士の交流・連帯感
面接カードの添削や模擬面接を重ねることができたこと
自分のための勉強がもっとしたいと思えるようになったこと

6.これから受講する方へのメッセージ

1度やると決めたら、あせらず、地道に最後までやりきってください。受験勉強は長丁場です。そのなかで、苦しいときやくじけそうな時がありましたが、勉強を始めたときの原点に戻ったり、不合格の自分を想像しながら、受からなければならないという強い気持ちを持ち続けて自分はやりきることができました。
今年で29歳で高齢受験でしたが、資格さえ満たしていれば年齢のハンデはありません。公務員試験に一番大切なことは「覚悟」だと思います。覚悟をもって苦しんだり努力した経験は長い人生のなかで絶対に無駄にはなりません。
がんばって合格して下さい。心より願っています。

合格体験記



名前: K.Y

講座・コース: 公務員総合本科生

1次合格先: 高岡市役所 滑川市役所	上市町役場	最終採用先: 滑川市役所
--------------------------	-------	-----------------

1.TACへの入会日	採用年度
2008年10月	2010年4月

2. 1日の勉強時間と勉強方法

普段は8時間程度。直前期には10時間程度。

普段はDVDを視聴した後に、該当範囲のV問を解くことの繰り返し。
直前期には、ひたすらV問を解き、知識の確認をした。

V問を解いた後は解説を読むことに時間を掛ける。
気になったことはレジュメに書き込む。

本試験は2時間区切りなので、普段から2時間集中して休憩するの繰り返し。
常に本試験のことは意識していた。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目

ミクロ・マクロ経済学。

丸暗記ではなく理解することを意識して勉強をするようになってから、点数が伸びた。
政治学、行政学、国際関係。
興味を持てる分野だったので、スムーズに勉強できた。点数も安定していた。

苦手科目

民法。

わかりにくいという印象しかない。範囲が多いが丸暗記しかないと考えた。
そのために毎日V問を解いた。あまり細かいことは気にしないように割り切った。

自然科学全般。

数学と物理は簡単な問題が出れば点が取れる程度しか勉強しなかった。

科学、生物、地学は知識で取れる部分を落とさないように対策した。

4. 学習期間中の辛かったこと

仕事を辞めていたので、毎日の不安がすごく大きいこと。

気分転換をしようと思っても、心の底から楽しむことがなかなかできなかった。

4.受験時の心得

あまり他の受験者のことは気にしないようにした。

試験当日は早めに会場に行き、心を落ち着かせる時間を取るようになる。

昼食は少なめにし、午後の試験で眠くならないようにする。

5.TACを受講して良かった点

色々な情報を貰えるので集中して勉強できる。

受講生が多く、刺激を受けることができるのでモチベーションが持続する。

すこし気分が落ちたときに、職員の方とくだらない話をして気分転換ができた。
私にとってはこれが一番良かった点です。

6.これから受講する方へのメッセージ

始めた当初はなかなかゴールが見えてこないと思いますが、時間が経てば色々なことが
見えてくると思います。一つ一つの積み重ねが最終合格へ結び付きます。

早い段階から何故公務員を目指すのか、採用後やりたい仕事は何かを意識すれば、
モチベーションの維持になりますし、二次試験対策で焦ることもないと思います。

辛い時期が長く続くと思いますが、合格を目指して頑張ってください。

資格の学校

 **TAC** 富山校

合格体験記



名前: 匿名

講座・コース: 速修B

1次合格先: 地方上級、市役所、国家Ⅱ種、大学 最終採用先: 地方上級

1.TACへの入会日

2009年3月

採用年度

2010年度

2. 1日の勉強時間と勉強方法

1日の勉強時間は8時間ほどでした。勉強は朝から起きて、夜までには終わるようにしていました。本番のテストでは朝からの試験がほとんどだと思うので、早くから頭を朝型にしておくことを心掛けました。

一般教養の勉強方法はTACのDVD講義とテキストを中心に勉強しました。テキストは一度解いただけでなく何度も同じ問題を解くことによって、本番で正答率を上げられるように心掛けました。

専門科目では、私が受験したのは行政関係ではなくTACでの講義等はありませんでした。しかし、一般教養でTACの講義で配られるレジュメが大変役に立ったので、同じようなものを専門科目用に自ら作製し、勉強しました。このようなレジュメを一から作るは大変でしたが、作る過程でも十分勉強になりました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目: 数的処理

苦手な科目: 人文科学、克服法としては何度も問題を解くということに尽きると思います。また、苦手な科目は1回だけでなく何回かDVD講義を見て、理解を深めました。もちろん得意な科目も完璧には解けないので、正解率が悪い箇所はDVD講義を再度見るなどして、確実にしていきました。

4. 学習期間中の辛かったこと

TACへの入会が遅かったため、勉強不足で直前模試を受けることになり、判定は案の定、最低ランクでした。しかし、模試はあくまでも模試ですので自分を信じて勉強を続けました。

4. 受験時の心得

本番の筆記試験では、わからない問題も出題されることもあります。そういったときに焦らず他の問題を確実にとることに集中すると思います。難しい問題はきっと他の人も解けてないと思うので・・・。

5. TACを受講して良かった点

私は、受験まで時間がなかったのですが、TACによる効率の良い勉強は大変役立ちました。TACは公務員試験のプロですのでその講義内容はすんなり頭に入ってきます。また、公務員試験の分析も信頼できますので、自分が受ける試験種の過去の出題歴を見て、多少は的を絞ることができました。

筆記試験を突破した後の面接でも、過去の受験者の方たちからの情報も豊富ですので、面接対策も安心でした。

6.これから受講する方へのメッセージ

公務試験の受験勉強は大変だと思いますが、TACで勉強することによって受験勉強が楽しくやっていけるとと思います。TACを受講すれば100%合格ではないかも知れませんが、100%合格への近道だと思います。あとは受験する自分自身だと思います。自分を信じて、頑張ってください。

資格の学校

 **TAC** 富山校

合格体験記



講座・コース: 公務員講座トリプル本科生

名前: T.S
24歳・大学中退

1次合格先: 国税専門官 国家Ⅱ種 さいたま市	最終採用先: 国税専門官 辞退 国家Ⅱ種 人事院合格 辞退 さいたま市 最終
-------------------------------	--

1. 一日の勉強時間

毎日9-17時のみ。火曜日はノー勉強。みんな勉強しすぎです。
昼を食べたらローソンまでデザート買いに行くぐらいの余裕が重要だと思います。

2. 勉強方法

教養

やっても点取れないので一切やってません。授業聞いてその時V問解いただけ。
自然科学とかは模試ほぼ全部0点です。人文も全部カン。
ただ数処と文章理解だけは点数取ってください。理由は後述します。
Vテキはチリ紙交換行きです。地球に優しく！

専門

政治学・行政学…レジュメで十分。国Ⅱ、国税は太刀打ちできません。
経営学…神様仏様。やった者勝ちの点取り科目なんで絶対にやった方がいいです。
憲法・民法・行政法…前2つはDASH3-5周。行政法はV問がよくできてるのでそれで。
経済…DASH3-5周。ただ、マクロの学者の名前は適当でいいです。出ません。
社会学・国際関係…理由は色々ですが無駄です。捨て科目。
財政学…勉強はすべきですがやった事(細かい数字)は全く出ません。でも点は取れます。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目…数処・経済

苦手科目…教養全般

克服法

教養はやらなくていいです。時間の割に点伸びないので数処と文章理解だけ点取れば。
専門は経済と法律3つをきっちりやることです。国Ⅱならこれだけで30/40点分です。
特に地上受ける人に言いますが、絶対に知識科目に深入りしない方がいいです。
特に専門は難しすぎて解けません。上記の科目で点数取れないと負けです。

教養も数処と文章、時事と言う名の常識問題を取れないと厳しいです。
対策としては、知識科目はカンペのごとき暗記まとめみたいなものを作りました。
1科目1枚でそれを覚えるだけにします。自分で言うのも何ですがおすすめです。
法律3つと経済は授業が終わるのが早いので、ひたすらDASHを繰り返すといいと思います。
国Ⅱの経済は全問DASHの数字変えただけだったので満点でした。

4.学習期間中の辛かったこと

電車がいない
土日のお昼がアオキ
休み中の食事がコンビニかアオキしか選択肢がない
ブースの席の奪い合い
TACの鞆がかっこよすぎる
暑い

4.受験時の心得

勉強期間中はストレスが激しくたまるので、受付でダベるといいと思います。
試験会場では周りが頭よさそうに見えますが、就活ついでの人ばかりです。
特にトイレで喋ってるようなのは、大体落ちるので気にしない方がいいです。

5.TACを受講して良かった点

情報が入ってくること。公務員試験の話ができる友達ができること。
国Ⅱは予備校行ってないと何していいのかわからないです。
地上も情報勝負なので、受かった後の人を捕まえて聞くといいと思います。
先生も受付の人も、テキストも問題集も合格の為の道具です。
とにかくフル活用して頑張るといいと思います。
模試の結果は気にしないでいいですが、見直しはしておくといいと思います。
模試の時は時事の授業がまだだったりで点が伸びませんが、
本試験前日に見たときには全問解けるようになっていました。
5月の追い込み時にかなり実力が伸びるので、ラストスパートが重要かもしれません。

6.これから受講する方へのメッセージ

勉強していると色々迷うことがあると思いますが、先生の言う事を信じて下さい。
法律3つ、経済、数処を満点目指して勉強してみてください。
あと、地上が第一志望の方も国Ⅱ、国税を受験する事をお勧めします。
模試みたいなものだと思えば非常に有用です。面接付きだしお得です。
私はトリプルで受講していますが、会計学と商法は投げたのでやってません。
それでも国税受かるんで保険代わりにもいいと思います。
国Ⅱ、国税は勉強した事がそのまま出ますが、地上は勉強してない事が結構出ます。
ただ、しっかり勉強すれば結果は付いてきます。
僕の名前の欄から解ると思いますが、採用は本当に差別なしです。(本省庁は別)
ちょっと自分は…と思っている方も自信を持って受けてみてください。
Yes, You Can !

資格の学校
 **TAC** 富山校



合格体験記



名前: K.M

講座・コース: 公務員講座 速習コースA

1次合格先: 滑川市 東京特別区 国家Ⅱ種 千葉市 国立大学法人	最終採用先: 東京特別区(墨田区)
--	----------------------

1. この試験を目指すようになったきっかけ

前職の勤務条件が悪かったので、よい職場環境を求めて転職を決意。その中で、公務員の仕事に魅力を感じるようになったため。

2. 1日の勉強時間と勉強方法

私の場合は、年明けスタートで、勉強開始時期が遅かったので、あまり手広くはやっていません。とにかく毎日、DVDを二本ずつ、1.2倍速か1.5倍速で見て、V問題集を解いてみる、家に帰ってからは、その日見た講義のレジュメを見直し、Vテキストで確認、その後にV問題集をもう一度解く、ということを繰り返しました。毎日勉強しないと間に合わない、という焦りはありましたが、体のことや気持ちのリフレッシュを考えて、TAC休みの火曜日は勉強しない日にしていました。時期的に、多くの問題集に当たる時間がなかったので、とにかくV問題集を繰り返し解くことで精一杯でした。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目・・・文章理解、人文科学系、(民法を除く)法律系

苦手科目・・・数的処理、経済系、民法

経済学は、とにかく問題を何度も解いて、出題パターンを頭に入れる事が大事だと思います。ほとんどの問題は解法パターンを覚えてしまえば対処できるのではないかと思います。克服するには、とにかく問題を解いて慣れることが一番の近道だと思います。

4. 学習期間中の辛かったこと

勉強開始時期が遅かったので、3月・4月の模試では当然ながらよい点数が取れませんでした。DVDを全部見ていないから、学習が進んでいない科目で点数が取れないのは当たり前なのですが、このままで本当に本番までに間に合うのかと不安になることがしばしばでした。なかなか点数が伸びてこなかったのはしんどかったです。

4. 受験時の心得

受験会場の雰囲気には飲まれないことだと思います。どうしても、周りの人たちが優秀な人に見えてしまいがちですが、そんなことはないです。自分が一番勉強してきたんだと周囲の人を見下ろすくらいがちょうどいいです。

5. TACを受講して良かった点

・受講料が安かった。

- ・事務所の方々との雑談が息抜きになった。
- ・面接カードの添削やアドバイスなど、気になることを気軽に相談できた。
- ・他の受講生の存在が励みになったし、刺激になって良かった。

6.これから受講する方へのメッセージ

私は二月スタートと、他の人たちに比べるとかなり遅いスタートになりましたが、何とか内定までたどりつくことができました。一次試験の結果は良かったのですが、面接でいくつか失敗をしてしまい、なかなか内定を得ることができませんでしたが、最後まであきらめない気持ちを持ち続けられたのが良かったのだと思います。模試の結果が悪かったりすると、気持ちが折れてしまいそうになるかもしれませんが、本番の試験で点数が取れればいいわけですから、気持ちを切り替えて頑張ってほしいと思います。

